



平成27年2月12日

各 位

上場会社名 株式会社 東京機械製作所
 代表者 代表取締役社長 芝 龍太郎
 (コード番号 6335)
 問合せ先責任者 執行役員総務部長兼経理部長 根本 伸
 (TEL 03-3451-8154)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年11月12日に公表した平成27年3月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,370	△1,290	△1,310	△1,370	△15.68
今回修正予想(B)	8,040	△1,170	△900	△190	△2.17
増減額(B-A)	△1,330	120	410	1,180	
増減率(%)	△14.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	9,808	△3,101	△2,997	12,872	147.37

修正の理由

売上高につきましては、当社グループの主要取引先である新聞印刷業界の設備投資は依然低迷が続き回復が遅れております。このような状況を踏まえ、国内外へのオフセット輪転機の需要喚起、メンテナンス業務の掘起こし、新製品であるデジタル印刷機の販売促進等に努めてまいりました。しかしながら、国内での需要が回復しつつあるものの今期の売上に計上するにはいたらず、これに加えて、今期中に海外で見込んでおりましたデジタル印刷機の新規受注が来年度以降に大幅にずれ込んだこと等を主要因として、前回公表数値を1,330百万円下回る見込みです。

利益面につきましては、メンテナンス業務の割合が増加したこと、原価の低減等によるコストの削減及び為替差益等により営業利益、経常利益ともに上方修正を見込んでおります。また、当期純利益につきましては、平成27年3月期第3四半期におきまして繰延税金負債の取り崩しによる法人税等調整額 1,110百万円の戻入益を計上したことにより、平成27年3月期通期につきましても前回公表数値を1,180百万円上回る見込みです。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上